

「体操 天皇杯」第 69 回全日本体操個人総合選手権 大会要項
「第 46 回世界体操選手権」「第 6 回アジア選手権大会」日本代表第 2 次選考競技会
「第 28 回ユニバーシアード競技大会」日本代表男子 2 次選考・女子選考競技会
「第 69 回全日本体操種目別選手権トライアル」
主催：（公財）日本体操協会 主管：東京都体操協会 後援：

1. 期 日 平成 27 年 4 月 24 日（金）～26 日（日）

4 月 22 日	水曜日	会場設営フリー練習
4 月 23 日	木曜日	会場練習
4 月 24 日	金曜日	開会式/男子競技 1 日目（予選）/男女審判会議/男女監督会議
4 月 25 日	土曜日	女子競技 1 日目（予選）/男子種目別選手権トライアル
4 月 26 日	日曜日	男・女競技 2 日目（決勝） ※テレビ放映 13:55～16:00（NHK 総合）

2. 会 場 国立代々木競技場・第一体育館

〒150-0041 東京都渋谷区神南 2-1-1 TEL 03-3468-1171(代表)

3. 参加資格と条件 平成 27 年度の本協会への選手登録を済ませた者として。

(1) 個人総合男子

①年齢制限は、中学 3 年生以上とします。

②別表 1 に該当する者として。

別表 1

① 2014 年度の「全日本シニア選手権・1 部」、「全日本学生選手権 1・2 部（団体選手権）」、「全日本ジュニア選手権 1 部」に出場した選手の個人総合得点（※以下、「予選会得点」と称します）を並べ、上位 50 名の選手	50 名
② 協会推薦選手	8 名
③ 2014 年度の「全日本団体選手権」の上位 8 チームに与える個人出場枠各 1 名	8 名
④ 男子ジュニア強化部推薦のジュニア選手	6 名
⑤ ユニバーシアード学連推薦枠	12 名
※上記③を辞退したチームがある場合、その枠は協会推薦枠として追加します。 ※上記②③の選手数が定員に満たない場合は、予選会得点 51 位以下の選手を定員数まで繰り上げて追加します。	出場 総数 84 名

(2) 個人総合女子

①年齢制限は、13 歳以上とします。（2015 年 12 月 31 日までに達する者）

②別表 2 に該当する者として。

別表 2

①2014 年度の「全日本シニア選手権・1 部」、「全日本学生選手権 1・2 部（団体選手権）」、「全日本ジュニア選手権 1 部」に出場した選手の個人総合得点（※以下、「予選会得点」と称します）を並べ、上位 60 名の選手 ※ただし、1 所属からの出場選手数は最大 6 名までとします。	60 名
②協会推薦選手	6 名
③2014 年度の「全日本団体選手権」での上位 6 チームに与える個人出場枠各 1 名	6 名
④ユニバーシアード学連推薦枠	12 名
※上記③を辞退したチームがある場合、その枠は協会推薦枠として追加します。 ※上記②③の選手数が定員に満たない場合は、予選会得点 61 位以下の選手を定員数まで繰り上げて追加します。	出場 総数 84 名

(3) 種目別トライアル男子

①年齢制限は、中学 3 年生以上とします。

②別表3に該当するものとします

別表③

①全日本個人総合有資格者を除き、2014年に行われた全国レベルの公式試合（一般ルール適用）に参加した選手とします。 ※（該当競技会の成績帳票を提出して下さい）
②①に該当しない選手で1種審判員2名の推薦を受けたもの。 ※（予定演技構成を申し込み用紙に添えて提出してください。）
※上記条件を満たしたものを、強化本部および審判本部で書類審査を行い、各種目最大72名の出場を認める事とします。 ※演技内容を記載した推薦書とともに、推薦申込料1名につき2,000円を添えて申請を行ってください。

※注意事項

- (1) 未成年（20歳未満）の参加者は、ドーピング・コントロールに関する同意書を提出して下さい。
- (2) 学生（大学生・高校生以下）の参加者は出場資格を得た大会に関わらず、所属名を学校名またはクラブ名のどちらかを選択できます。その際、今年度の選手登録を済ませて下さい。
 - ①大学・高校等とクラブで協議のうえ、両所属の承諾を得ることとします。
 - ②登録時に双方の連盟に登録しておいて下さい。
※本協会への登録窓口となっている、各都道府県体操協会登録窓口では、複数登録が可能となっています。
- (3) (2)における所属の双方を表記することが可能です。
 - ①プログラムに双方の所属を掲載します。
 - ②文字数に制限のある場合（競技帳票・得点表示板・場内放送や中継等における選手紹介・アナウンス・スポンサーによる肖像使用等）に、優先的に表記する所属を申告して下さい。
 - ③②における制限に対し、/で区切り、合計12文字以内の略称を申告することが可能です。競技帳票・場内表示等に使用します。
例：〇〇〇〇クラブ/〇〇高校
 - ④このほか制限が生じる場合、優先する表記を本協会と参加者合議の上決定します。
- (4) 個人出場有資格者が出場を辞退した場合、別表1・2の出場基準に基づき、次点の選手から繰上げて、定員を充たします。抽選会までを限度としてこの措置を行い、抽選後は棄権の扱いとします。
- (5) 別表1・2に記載された「各所属推薦枠」における選手の入替えは、監督会議までとします。
申込時に予備選手（2名を限度とする）を記載してください。記載のない選手との入替えはできません。
- (6) 本大会の出場選手で第28回ユニバーシアード競技大会出場有資格者は、（公財）日本オリンピック委員会の定めるところにより、第28回ユニバーシアード競技大会日本代表候補選手として、所定の手続きを完了する必要があります。派遣事務手続き要領に基づく事前資料の提出をお願いいたします。
なお、この手続きを行わなかった場合、日本代表選手の権利を放棄したものとさせていただきます。

4. 競技に関する注意事項

- (1) 採点規則
 - 男子は2013年版採点規則および男子体操競技情報22号までを適用します。
 - 女子は2013年版採点規則および女子体操競技情報22号までを適用します。
- (2) 競技規則（2015年版F I G競技規則に準ずる）
 - 1) 班編成について

〈1日目（男子予選）〉

【男子】1組6名の7組、2班編成とします。

Ⅱ班	「平成26年度ナショナル選手および日本代表選手」、「全日本シニア選手権」、「全日本学生選手権」、「全日本ジュニア選手権」の個人総合得点(※以下、「予選会得点」と称します)を高い方から並べた上位42名で開始種目を抽選	42名
----	---	-----

I 班	II 班に編成された選手以外の合計 42 名で開始種目を抽選	42 名
-----	--------------------------------	------

※各班各組の開始種目は次の通りです。

II 班・I 班	ゆ か	あん馬	つり輪	跳 馬	平行棒	鉄 棒	休み
	1 組	2 組	3 組	4 組	5 組	6 組	7 組

〈2 日目女子予選・男子種目別トライアル〉

【女子】1 組 6 名で 14 組、3 班編成とします。

III 班	「平成 26 年度ナショナル選手」、「全日本シニア選手権」、「全日本学生選手権」、「全日本ジュニア選手権」の個人総合得点(※以下、「予選会得点」と称します)を高い方から並べた合計 24 名で開始種目を抽選	24 名
II 班	協会推薦選手と、予選会得点を高い方から並べ、III 班に次ぐ上位合計 30 名で開始種目を抽選	30 名
I 班	予選得点を高い方から並べた残りの選手と、「全日本団体選手権上位 6 チームからの推薦選手・各 1 名の計 6 名、ユニバーシアード学連推薦枠の選手 12 名」の合計 30 名で開始種目を抽選	30 名

※各班各組の開始種目は次の通りです。

	跳 馬	段違い平行棒	平均台	ゆ か	休み
III 班	1 組	2 組	3 組	4 組	
II 班・I 班	1 組	2 組	3 組	4 組	5 組

【男子種目別トライアル】1 組 6 名の編成とします。

- ①オープン抽選により編成します。
- ②「ゆか」、「あん馬」、「つり輪」、「跳馬」、「平行棒」、「鉄棒」の 6 種目で編成します。
- ③複数種目に出場する選手が、順次競技を行うことができるように演技順を抽選します。

〈3 日目(男・女決勝)〉

- ①決勝進出資格選手は、第 1 日目の個人総合の成績順による男子上位 36 名、女子上位 24 名とし、成績順により組編成します。
- ②演技順は、各組とも最上位者が最終種目で最終演技者となります。
- ③リザーブは「男子 2 名」、「女子は 0 名」とし公式練習終了まで準備をお願いします。

2) 棄権および選手変更の取扱いについて

- ①棄権および選手変更の場合は、別途様式にてコンペティションマネージャーまで提出をお願いします。
- ②監督会議以前に棄権および選手変更の申し出があった場合、演技順を監督会議で確認し、各組の中で演技順の調整を行う場合もあります。

3) 競技の進行について

- ①男女ともに原則として 1 種目 25 分のローテーションで競技進行します。ご協力をお願いします。
- ②最終日は NHK のテレビ生中継のために、演技者と演技者の間(得点表示)の時間を長くするなど進行に調整が入るので、ご協力をお願いします。
- ③女子「ゆか」の競技が行われていない競技中に会場内に BGM を流す予定です。
- ④会場解説が入る予定です。

4) 器械器具について

- ①本大会の器械器具は、セノー社製(世界体操 TOKYO2011 仕様)を使用します。
- ②本大会では、演技台(ポデウム)は設置しません。
- ③ゆか男・女共用 9 種目のサブ会場を設営します。

5) 跳躍板について

①「跳馬」はハードタイプ（3-3-2）・ソフトタイプ（3-1-2）を使用します。

（注）バネの取り外しはできません

②「平行棒」、「段違い平行棒」、「平均台」については、ソフトタイプを使用します。

6) 女子ゆかの音楽について

伴奏曲はCDまたはMDで、録音はSPモードのみでお願いします。

7) 跳馬の注意事項

男女とも全日本種目別選手権への出場を目指す選手も1跳越とします。

5. 「第69回全日本体操個人総合選手権」の順位決定方法

男子	「第69回全日本個人総合選手権」の2日間の合計得点
女子	「第69回全日本個人総合選手権」の決勝の合計得点 ※ユニバーシアード学連推薦枠の選手が24名に残った場合、対象の選手を除く。

6. 「第54回NHK杯体操」・「第69回全日本体操種目別選手権(男子のみ)」への出場資格について
「第54回NHK杯体操」

男子	①「第69回全日本個人総合選手権」の2日間の合計得点上位33名（リザーブは2名とする） ②上記①を除く全日本個人予選とトライアルの各種目上位3名
女子	「第69回全日本個人総合選手権」の2日間の合計得点上位24名 ※ユニバーシアード学連推薦枠の選手が含まれている場合、対象の選手を除き1日目の上位選手を繰り上げる。

「第69回全日本体操種目別選手権」

男子

各種目上位24名 ①世界選手権日本代表内定者と、NHK杯順位で代表に選出された選手は希望する種目の予選に出場できる。 ②全日本個人予選とトライアルの各種目上位24名（①を含む）	24名
決勝進出者各種目8名 ①2014年世界選手権（以下、'14世界選）の種目別ファイナリストをシード ※FX2名、VT1名、PB2名、HB1名 ②全日本種目別予選上位8名（①を含む） ※ゆか・平行棒は'14世界選ファイナリスト各2名のため、予選から6名が決勝進出 ※跳馬、鉄棒は'14世界選ファイナリスト各1名のため、予選から7名が決勝進出	8名

女子

①順位による推薦 「全日本個人総合」2日間と「NHK杯」の3日間の競技いずれかで、各種目の上位8位までに一度でも入った選手に予選出場資格を与える。	人数未定
--	------

7. 表彰

本大会は有資格者の中から、上記5における順位決定方法により表彰します。

- (1) 男子個人総合優勝者に対して「天皇杯」を授与します。
- (2) 男女個人総合優勝者に「JOC杯」及び「優勝杯」を授与します。
- (3) 1~3位にはメダルと賞状、4~8位には賞状を授与します。
- (4) 同点は同順位として表彰します。

8. 運営に関する事項について

(1) AD (Accreditation) カードについて

本協会へ役員、指導者または選手登録を完了した方のみ AD カードは発行されます。

○発行された AD カードは、会場では必ず見える位置に着用をお願いします。

○AD 使用に際しましては、不正使用のないようご協力をお願いいたします。

○各所属への AD カードの発行枚数と条件は、以下の通りといたします。

役 職	配布枚数	備 考
部 長	1 枚	男女の選手が出場のチームでも 1 名分とします。 会場練習時は競技エリアに入ることができます。 競技中は観客席での観戦となります。
監 督	1 枚	男女の選手が出場のチームの場合、合計で 2 名分発行します。 会場練習時は競技エリアに入ることができます。 競技中は競技エリア外（フェンスなどがある場合はフェンスの外側）まで入ることができます。
選 手	出場者数	出場選手数と同数のカードを発行します。各所属推薦枠出場選手は予備登録の有無にかかわらず 1 枚とします。
コーチ	出場選手数分	選手 1 名に対して 1 枚のカードを発行します。
トレーナー	1 枚	男女の選手が出場のチームの場合、合計で 2 名分発行します。 競技中は競技エリア外で待機してください。 治療などを要する場合は競技エリア内に入ることができます。

(2) 大会保険ならびに大会期間中の怪我について

①本協会の費用負担にて、参加選手に対して大会期間中スポーツ傷害保険をかけます。

②発生した傷害の補償についてはスポーツ傷害保険の範囲とします。

③競技中の疾病、負傷に対する応急処置は主催者側で行いますが、その他の責任は負いません。

④大会参加者は健康保険証を持参してください。

(3) ドーピング検査について

①本大会は、日本アンチ・ドーピング規程に基づくドーピング・コントロール対象大会となります。出場者は大会参加申込が完了した時点で日本アンチ・ドーピング規程にしたがい、ドーピング・コントロール手続きの対象となることに同意したものとみなします。また、未成年者（20 歳未満）である場合は、ドーピング検査を含むドーピング・コントロール手続きに対する親権者からの同意書を大会参加時に提出する必要があります。

②本大会出場者は、本大会において実施されるドーピング検査（尿・血液等検体の種類を問わず）を拒否又は回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続きを完了することができなかった場合等は、アンチ・ドーピング規則違反となる可能性があります。アンチ・ドーピング規則違反と判断された場合には、日本アンチ・ドーピング規程に基づき制裁等を受けることになるのでご留意下さい。

③日本アンチ・ドーピング規程の詳細内容およびドーピング検査については、（公財）日本アンチ・ドーピング機構のウェブサイト(<http://www.playtruejapan.org>)で確認して下さい。また本大会は TUE 事前申請が必要となる競技会として指定されております。TUE 事前申請については JADA ウェブサイト <http://www.realchampion.jp/process/tue> で確認して下さい。

(4) 炭酸マグネシウムについて

主催者側で準備したものを使用してください。

各所属で持参した炭酸マグネシウムは会場内に置くことはできません。

(5) 演技写真撮影について

①本大会は記録のため写真および映像を撮影します。本協会が定める競技者規程第 8 条に従い、各選手の肖像利用に関しては大会参加申込みにより了解を得たものとします。また、出場選手の記録のため、本協会指定の写真販売業者が撮影した画像を出場選手とその関係者に限定して販売を行います。また、大会期間中、総務委員会へこの事業への不参加を申し出て、関係者を含め、一切の自身の演技写真掲載や利用を禁止することができます。

②所属あるいは選手自身の記録のための撮影を希望する方は、大会参加申込み時に申し「撮影許可証」を取得してください。「撮影許可証」は 1 所属（男女別）につき 3 枚を上限として発行します。

撮影の際は「撮影許可証」を必ず身につけて撮影してください。なお、6 名を超える出場者のいる場合、追加の発行をいたします（2 名につき 1 枚追加）。

(6) 所属の車両乗り入れについて

- ①本大会は出場選手の輸送などを目的とした各所属の車両の乗り入れを認めます。
応援目的や事前に申請のない車輛、駐車許可証がない車両は乗り入れを認めません。
- ②車両乗り入れを希望する場合は、大会参加申込み時に申請を行ってください。
駐車スペースの関係から、各所属からは最小台数にて申告して下さいますようお願いいたします。
- ③大会会期中は「駐車許可証」を大会実施本部より受け取り、車両の見える場所に置いてください。
- ④各所属の車両は、あらかじめ指定された入口から入り、指定された場所に駐車してください。
- ⑤留置きをする場合は大会本部に届けるとともに許可を得てください。

9. 参加申し込み

(1) 期日

平成27年3月25日(水)～4月3日(金) 16:00 必着

(2) 申込方法

大会申込を <http://jga-web.jp/>にて行います。

参加申込終了後に棄権した場合でも参加料の返金は致しませんのでご了承ください。補欠選手についても上記申し込みを行ってください。

なお、平成26年度選手登録も3月25日(水) 11:00～開始されますので、選手登録を完了した後大会参加申し込みを行って下さい。

(3) 参加料

1選手につき 10,000円(男子トライアル申告からの出場者は8,000円とします)

(4) ドーピング・コントロールに関する同意書

未成年(20歳未満)の出場者は、JADAウェブサイト「情報公開/未成年競技者の方へ」

<http://www.playtruejapan.org/disclosure/u20-agreement/>のページをご確認いただき、「ダウンロード」よりドーピング・コントロールに関する同意書を、ダウンロードの上、必要事項を記載して郵送にて提出をお願いします。

<郵送先>〒150-8050 東京都渋谷区神南1-1-1 岸記念体育会館5階(公財)日本体操協会
第69回全日本体操個人総合選手権 係

(5) 連絡先および推薦申込先

〒150-8050 東京都渋谷区神南1-1-1 岸記念体育会館内

(公財)日本体操協会 TEL 03-3481-2341 FAX 03-3481-2344

「第69回全日本体操種目別トライアル参加申込」係

(6) 推薦申込料について

振込先 三菱東京UFJ銀行渋谷中央支店 口座番号 0459663

口座名義 (公財)日本体操協会

- ①他の大会と区別する為に、振込人の前に「501」と記載してお振り込み下さい。
- ②申し込み期間内に所属毎まとめて振り込みを行ってください。
- ③振り込みの際、振り込み依頼者名に所属名を附して下さい。

10. 「第28回ユニバーシアード競技大会」日本代表候補選手派遣事務手続き「候補選手に関する書類」の提出について

※平成27年1月10日付けでご案内申し上げ、すでに対応いたしております。

- (1) 「第28回ユニバーシアード競技大会」に出場意思のない方は提出の必要はありません。
- (2) 提出の無い方は「出場意思無し」と判断され日本代表に選考されても派遣されません。

11. その他

(1) 班編成の公開抽選会について

<日 時> 平成27年4月4日(土) 15:00～

<会 場> 岸記念体育会館会議室 所在地: 東京都渋谷区神南1-1-1

- (2) 競技時程・会議時程等は、参加者及び関係者に追って連絡することとします。
- (3) 上記、出場資格以外の記載内容については、若干変更される場合があります。